



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東大

上場会社名 内海造船株式会社

コード番号 7018 URL <http://www.naikaizosen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森 弘行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 村上 修一

TEL 0845-27-2111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	11,960	9.7	1,997	57.2	1,969	56.9	1,142	59.1
23年3月期第1四半期	10,907	51.9	1,270	—	1,255	—	718	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,143百万円 (64.8%) 23年3月期第1四半期 693百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	67.37	—
23年3月期第1四半期	42.35	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	36,452	8,654	23.7	510.31
23年3月期	36,184	7,766	21.5	457.91

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 8,654百万円 23年3月期 7,766百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	15.00	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、定款において期末日を基準日として定めておりますので、四半期における配当は実施していません。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,300	22.6	3,100	57.8	3,000	55.8	1,600	58.8	94.34
通期	45,600	6.2	4,900	0.4	4,800	1.0	2,100	3.2	123.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	22,530,000 株	23年3月期	22,530,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	5,569,816 株	23年3月期	5,569,816 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	16,960,184 株	23年3月期1Q	16,961,358 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表(四半期報告書)に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる事項については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による生産設備の毀損、供給網の寸断、電力調整等の影響で企業の生産活動が制限される中、持ち直しの動きが見られるものの、依然として生産・輸出は低迷し、また世界経済の減速や長期化する円高等不安要素は多く厳しい状況が続きました。

造船業界におきましては、中国及び韓国の造船所による低船価受注や長期化する円高等により新造船船価は低調に推移しました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高119億60百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。

損益は、業務の効率化とコスト削減を行ったことで営業利益率が改善され、営業利益19億97百万円（前年同四半期比57.2%増）、経常利益19億69百万円（前年同四半期比56.9%増）、四半期純利益11億42百万円（前年同四半期比59.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①船舶事業

新造船工事については、長期化する円高や海運市況の落ち込みにより価格競争面において非常に厳しい環境におかれ、予断を許さない状況が続きました。当社グループとしては、波浪中抵抗増加を抑える省エネ装置ステップを開発するなど燃費性能に優れた高付加価値船を開発し提供することで顧客ニーズに応え対応しております。

売上高は、売上対象船9隻で110億77百万円となりました。

改修船工事については、中国及び国内造船所との受注競争により受注・採算面共に厳しい状況が続きました。

売上高は、修繕船26隻で7億13百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の船舶事業全体の業績につきましては、売上高118億72百万円、セグメント利益24億21百万円となりました。

また、受注残高につきましては、468億30百万円となりました。

②その他

(陸上事業)

製造業を中心に民間設備投資は持ち直しの動きが見られるものの、公共設備投資は依然として減少しており、引き続き厳しい状況が続きました。このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高36百万円、セグメント損失2百万円となりました。

また、受注残高につきましては、25百万円となりました。

(サービス事業)

個人消費は、東日本大震災による自粛ムードにより厳しい状況が続きました。このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高51百万円、セグメント損失3百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(連結財政状態)

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第1四半期 連結会計期間末	増減
総資産	36,184	36,452	268
負債	28,417	27,797	△620
純資産	7,766	8,654	888

総資産は、前連結会計年度末に比べ2億68百万円増加いたしました。

これは主に、前渡金が3億74百万円、有形固定資産が減価償却費と新規投資額との差引により2億13百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が9億83百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ6億20百万円減少いたしました。

これは主に、支払手形及び買掛金が3億21百万円、未払費用が2億38百万円増加したものの、新造船工事の前受金7億36百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が4億33百万円減少したことあります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ8億88百万円増加いたしました。

これは主に、利益剰余金が8億88百万円増加したことあります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は、平成23年5月11日の公表数値どおり推移しておりますので、修正はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

当社グループにおける、原材料及び貯蔵品の評価方法は、従来、個別法及び総平均法によっておりましたが、新しい基幹システムを導入したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、総平均法から移動平均法に変更しました。

当会計方針の変更に伴い遡及適用した場合に、過年度の財務諸表に与える影響が軽微と考えられるため、遡及適用を行わず、期首から移動平均法を適用しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,829	4,911
受取手形及び売掛金	14,235	15,219
商品	0	0
仕掛品	331	597
原材料及び貯蔵品	114	128
その他	2,156	1,322
貸倒引当金	△6	△7
流動資産合計	21,662	22,172
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,073	3,018
構築物（純額）	1,621	1,579
機械装置及び運搬具（純額）	2,329	2,176
土地	4,709	4,709
その他（純額）	754	790
有形固定資産合計	12,488	12,275
無形固定資産		
その他	212	227
無形固定資産合計	212	227
投資その他の資産		
投資有価証券	819	819
その他	1,066	1,022
貸倒引当金	△64	△64
投資その他の資産合計	1,821	1,777
固定資産合計	14,522	14,280
資産合計	36,184	36,452

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,551	9,872
短期借入金	2,972	2,961
未払費用	1,323	1,561
未払法人税等	880	852
前受金	4,161	3,425
その他	1,110	1,225
流動負債合計	19,999	19,898
固定負債		
長期借入金	5,384	4,965
再評価に係る繰延税金負債	1,179	1,179
退職給付引当金	1,741	1,647
資産除去債務	61	61
その他	51	44
固定負債合計	8,418	7,898
負債合計	28,417	27,797
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,200	1,200
資本剰余金	672	672
利益剰余金	6,368	7,257
自己株式	△2,015	△2,015
株主資本合計	6,225	7,114
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	3
土地再評価差額金	1,536	1,536
その他の包括利益累計額合計	1,540	1,540
純資産合計	7,766	8,654
負債純資産合計	36,184	36,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	10,907	11,960
売上原価	8,922	9,402
売上総利益	1,985	2,558
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	171	155
その他	543	405
販売費及び一般管理費合計	714	561
営業利益	1,270	1,997
営業外収益		
受取配当金	5	7
還付加算金	1	2
その他	1	0
営業外収益合計	9	10
営業外費用		
支払利息	23	26
その他	0	11
営業外費用合計	24	38
経常利益	1,255	1,969
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	18	—
固定資産除却損	17	7
特別損失合計	35	7
税金等調整前四半期純利益	1,219	1,961
法人税、住民税及び事業税	466	884
法人税等調整額	35	△64
法人税等合計	501	819
少数株主損益調整前四半期純利益	718	1,142
四半期純利益	718	1,142



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	718	1,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	0
その他の包括利益合計	△24	0
四半期包括利益	693	1,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	693	1,143
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。